



なんぶ

議会だより

第86号

令和7年12月議会
発行/令和8年2月

このまち

大大・大好き

- 新年あいさつ……………2
- 12月議会審議結果……………3~5
- 一般質問ダイジェスト……………6
- 一般質問……………7~10

- 住民の声をきく会……………11~15
- 町政に対する要望事項……………16~17
- 挑戦者たち……………18

12月定例議会報告

12月定例議会

令和7年12月定例議会が5日(金)から17日(水)まで開催された。令和7年度の一般会計・特別会計の補正予算7議案・条例の改正など5議案、その他6議案と陳情5件、追加議案2件、議員による発議案6件が審議された。

令和7年度
一般会計の補正予算・条例一部改正(全員一致)可決
特別(国保・後期高齢者)会計補正(賛成10 反対3)可決

- 一般会計の補正は、人件費4608万円及び事業費1億9682万円を追加し、総額97億5108万円とする。
- 追加議案で一般会計の補正(物価高対応)は、2億3140万円を追加し総額99億5422万円とする。
- 国民健康保険特別会計の補正は759万3千円を追加し総額14億1407万円とする。
- 後期高齢者医療特別会計の補正は、528万9千円追加し2億3049万円とする。

主な事業

- ・ 条例改正による人件費増 4559万6千円 (一般職、会計年度職)
- ・ CATV施設管理事業 1056万5千円
- ・ 障がい者自立支援給付事業 2818万3千円 (自立支援介護給付が上回る)
- ・ 福祉センター管理事業 997万1千円 (最低賃金改定による)
- ・ 特別医療費助成 589万2千円
- ・ 児童福祉事務負担金 750万9千円 (認可外保育所入所増)
- ・ 保育園運営費(すみれ、ひまわり) . . . 121万7千円 (3歳以上児の米飯提供の整備)

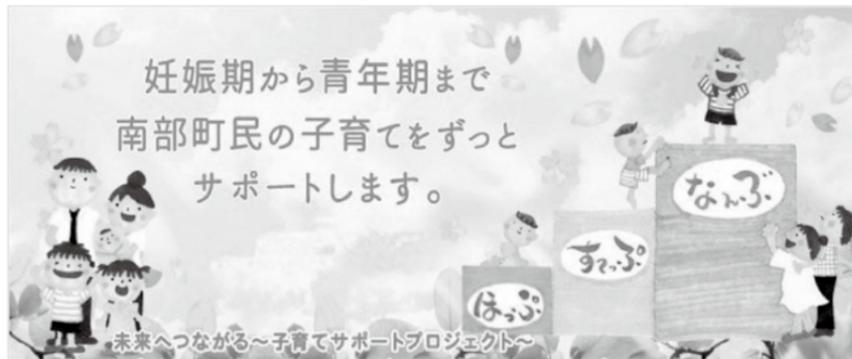
追加議案の主な補正

<令和7年度一般会計補正予算・物価高対応>

- 子育て応援手当支給事業(子ども一人当たり2万円支給) 2866万円
- 地域活性化ポイント事業(全町民に買い物支援13000ポイント配布) . . 1億2948万円
- 病院事業費(エネルギー・給食食料品等物価高騰対策) 4500万円

<病院事業会計補正予算>

- 国・県・町補助金(給与改定、物価高騰対策に伴うもの) 6564万円



地域活性化ポイント
たすかーど利用は3月末までに
ご利用ください。

新年議長あいさつ

南部町議会議長 景山 浩

新年あけましておめでとう
ございます。旧年中は南部町
議会並びに議員活動にご理
解、ご協力を賜りましたこ
と、心より御礼申し上げます
とともに、本年も変わらずご
協力をよろしくお願いいたし
ます。

さて、南部町議会では昨年
10月から全集落にお伺いして
お話を聞かせていただき、「住
民の声をきく会」を実施し
ております。道路や水路な
どのインフラの問題点、農
業の維持問題、地域行事や
文化の継続問題等々多くの
問題をお聞かせいただき、南
部の抱える地域課題を再認
識す

るとともに、そのような課
題解決に議会としてどのよ
うな姿勢で取り組むべきかを
明確に示すことの必要性を
強く感じています。

年明け早々の6日午前中に
震度5弱の地震が発生し、議
会でも給水活動に加わりまし
た。幸いにも人的被害は発生
しませんでした。被害を受け
られた皆様には心よりお見
舞い申し上げます。

これ以降、本年が穏やかな
一年となることを心より祈念
し、新年のご挨拶といたしま
す。



令和7年度 12月定例会議案審議採決結果 (○賛成 ×反対)

議員名 (議席順) / 議案	秋田	井原	埜田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三嶋	仲田	板井	真壁
国保特別会計補正予算	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×
後期高齢者医療特別会計補正予算	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×
公の財源の無償貸与	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×
陳情7号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○
陳情10号	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○
陳情11号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○
議員発議 (14号)	×	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	×	○

議員発議

全会一致で可決

- 「カリキュラム・オーバーロード」の改善を求める意見書
- 保育士配置基準の引き上げの早期完全実施とさらなる改善を求める意見書
- 保育所等に対する社会福祉施設職員等退職手当共済制度の公費助成の継続を求める意見書
- 南部町議会ハラスメント防止条例の制定
- 刑事訴訟法の再審規定の改正を求める意見書



- 衆議院の議員定数削減に反対する意見書

賛成多数で可決

反対 衆議院45人の削減で、年約34億円ほどの経費が削減できる。削減ありきではなく、国会議員が自ら身を切る改革を進めるべきだ。

賛成 一番問題なのはプログラム法で審議がなくても定数削減が決まってしまう。地方からの意見が反映されない。これを危惧している。

南部町議会ハラスメント防止条例を制定

南部町議会では、個人の尊厳や人格を不当に傷つける、あらゆるハラスメントを防止しようと研修、実態調査、協議し条例の制定に至った。

南部町議会ハラスメント防止条例

(目的) 第1条 この条例は、議会内における議員間のハラスメント及び議員による議員の地位を利用した町職員(以下「職員」という。)に対するハラスメントを防止するための措置を講じ、すべての議員及び職員が個人としての尊厳を尊重され、良好な勤務環境(議員としての活動を行う上での環境を含む。以下同じ。)を確保することで町政の効率的運営に寄与し、もって信頼される議会の実現に資することを目的とする。



国民健康保険特別会計の補正

賛成多数で可決

反対 国保税から子育て支援金を支払うのに反対。

賛成 皆んなで子どもを育てていく国の制度のシステム改修であり反対するものではない。

条例改正

全会一致で可決

- 南部町職員の給与に関する条例の一部改正
- 南部町会計年度職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正 (物価高騰対応)
- 南部町税条例の一部改正
- 南部町職員の旅費に関する条例の全部改正 (物価高騰対応)

財産無償貸付

賛成多数で可決

誘致企業 (NOK) に対する駐車場の土地をこれ迄10年間無償で貸し付けていたものを、令和8年4月1日~更に10年間延長するもの。

反対 適正な対価なく貸付で10年間どうであったか。駐車場の金額を施策に活かすべき。

賛成 社会的責任を果たしており、波及的効果があった。従来通り対応すべき。

陳情

全会一致で採択

- 災害対策基本法に基づく「指定緊急避難場所」の指定を求める陳情書(陳情9号)
- 保育所等に対する社会福祉施設職員等退職手当共済制度の公費助成の継続を求める意見書の提出を求める(陳情12号)

- 「カリキュラム・オーバーロード」の改善を求める(陳情7号)

賛成多数で採択

反対 今は生きる力の育成が重視されている。教員はより一層技能を磨いて欲しい。日教組の陳情には賛同できない。

賛成 勉強は分かること、できることが大切だと思う。学ぶ内容を見直し先生も子ども達もゆとりを持って向き合える時間をつくり出すことが大事だ。

- 保育士配置基準の引き上げの早期完全実施とさらなる改善を求める(陳情11号)

反対 保育士配置基準を6対1から5対1へ引き上げは、保育士不足の現状から多くの待機児童を生む可能性がある。

賛成 待遇改善を進めるべきで反対する理由がない。賃金格差もあり、抜本的な待遇改善が必要である。

- 西部広域一般可燃物処分場の建設計画の見直しを求める(陳情10号)

賛成少数で不採択

反対 単町での焼却場の維持は大変だ。広域で負担をして、よりよい施設をいち早く造っていただくことが大事だと思う。

賛成 事業の進捗が、大幅に遅れている。時間をかけてよい方法を考えるべきである。

白川 昨年、ボランティアアセンタ―開設訓練をしている。実際に訓練したことでどんな課題がわかったのか。

町長 指摘のとおり、食料や燃料の補給、また、団員のローテーションなどいざという時、長時間活動ができるよう検討していく。

白川 先の豚舎火災では消防団活動において様々な課題が浮き彫りになった。特に長時間活動では課題が残った。今後どうしていくのか。



白川 立真 議員



南部町消防 会見第2分団

町長 特にマッチングの問題だ。様々なスキルを持った方が全国から集まる。その時、その人に見合った業務をどう割り振るかだ。今後訓練を通して「備え」に力を入れていきたい。

Q 実践を想定した備えを
A 訓練を通して備えていく



動画が見られます

令和7年12月定例議会一般質問ダイジェスト

議員名	発言時間(分)	質問事項
1 白川 立真	30	1 実践を想定した備えを
		2 奨学金返還助成制度
2 秋田佐紀子	30	1 避難所の環境
3 板井 隆	30	1 企業誘致で人口減少対策
		2 野生動物被害対策
		3 フルーツロード構想の進捗は
4 仲田 司朗	30	1 物価高騰と最低賃金の値上げに伴う今後の町財政の影響
		2 耕作放棄地の解消策
5 加藤 学	30	1 水道管更新にかかる費用は
6 真壁 容子	30	1 保育園の民間移管は大義がない
		2 地域振興区制度の見直しを求める
		3 町温暖化防止の取り組みを問う
7 荊尾 芳之	30	1 中学生のクラブ活動について
		2 公共施設のLED化等の整備は
8 井原 啓明	30	1 インフルエンザ、新型コロナウイルス予防接種への助成について問う
		2 広域ごみ処理場計画を問う

※「QR コード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

南部町のホームページからも一般質問等の動画が見れます。



あなたの声を
町政に問う！



【質問の通告】
一般質問は、議案と関係なく行財政全般にわたる議員主導による政策論議で、通告制で行っている。

【一般質問の時間】
定例議会において行われ、南部町は議員からの質問時間は30分と定めている。町民皆様の声を町政に問います。

秋田 女性・高齢者・障がい者・子ども・外国人等のニーズに対応するため、南部町防災会議の委員に女性・民生委員などの選

町長 トイレ・スペース共に現段階では基準を満たしていない。非常用持ち出し袋に携帯用トイレの3日分程度の準備と車中泊、親戚宅など避難先を事前に決めておいてほしい。

秋田 全国各地で大規模災害が相次ぐ中、本町の避難所の環境はスファイア基準と比べてどうなっているのか。



秋田佐紀子 議員



マンホールトイレ

※スファイア基準とは災害などでも人間らしく暮らせるための最低の生活基準

町長 南部町防災会議に、今後女性の委員の選定を検討するため集落での説明会等で、幅広くご意見をいただきながら事前防災を中心に普及を進めていく。

定はどうか。

Q 避難所の環境
A 女性の視点を取り入れていく



動画が見られます

委員会だより
広報常任委員会より
モニター募集を検討しています。

現在南部町議会では、「議会だより」や「南部町議会」のモニターの募集を検討しています。主な仕事は「議会だより」を読んで感想文を書いてもらうことなどを検討してしています。詳しくは決まり次第「議会だより」等で告知します。

町長 町の生活基盤を支える主要管路21キロメートルが特に更新が高い区間と考える。主要管路全てを更新するには概算で12億円が必要。

加藤 南部町で早急に更新しなければならぬ水道管路の延長はどのくらいあるか、また更新にかかる費用はどのくらいか。



町長 水道管路の延長は約177キロメートル。その内約50キロ28%が既に耐用年数の40年を超えている。



西町水道管布設替え

町長 水道管路以外に更新が必要な施設はあるか。各水源や浄水場の自動運転の制御を行っている制御盤や水源取水ポンプも更新が必要。古い配水池も耐久年数を超えたものが複数存在する。これらの施設に関しては今後、耐震調査を実施して耐震性が十分でないものは更新または改修が必要。

Q 水道管更新にかかる費用は
A 概算で12億円必要



動画が見られます

板井 今後のスケジュールをまとめた振興計画を問う。



町長 五色ヶ丘団地の再生事業は終了した。新規参入4名と5名の継続者で管理する。今後は機械導入支援や高収益作物の導入を行う。

板井 観光農園等、今後の整備について問う。

町長 フルーツの魅力が農業や観光、地域の活動など、様々な分野で発揮できる、具体的な検討と計画を立てたいと考えている。

Q 企業誘致で人口減少対策
A 若者を呼び戻す施策を講じる

板井 企業誘致の必要性を問う。

町長 町の交通便利性を生かしUターンの可能性をPRし、奨学金助成制度等の施策を展開したい。

板井 若者の流出を止める手立てがあるのか問う。

町長 南部町は通勤圏内に都市部がある。令和12年安来市に村田製作所が進出する。これをチャンスととらえて対応したい。

Q フルーツロード構想の進捗は
A 団地の再生事業は終わった



動画が見られます

Q 耕作放棄地の解消策
A 農業委員会と共に解消に取り組んでいる



動画が見られます



仲田 耕作放棄地の解消は。地域で農地の維持管理に取り組まれている中山間事業

町長 耕作放棄地の解消は。地域で農地の維持管理に取り組まれている中山間事業

仲田 耕作放棄地の発生原因は。や多面的事業等で支援し、基盤整備事業の活用等により耕作放棄地の発生防止で解消に努めている。

町長 高齢化に伴う農業者の減少等で、複合的な問題が絡み合っており、農地を農地として残すような、町を目指したい。



耕作放棄地

Q 保育園の民間移管は大義がない
A 不安定な指定管理に戻すべきでない



動画が見られます

真壁 世界中で格差と貧困を広げたり行き過ぎた新自由主義から公共を取り戻す流れが起こっている。自治体が担う公共の仕事は民間移管してもその公共性はなくなるものではない。その公共性に責任を担ってこそその自治体ではないか。

民間移管の主な狙いは民間の創意工夫、保護者ニーズへの迅速な対応などだ。

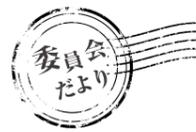
町長 コスト削減のみを目的とした民間化や委託の拡大が地域の雇用や人材の蓄積を弱めてきた側面は否定できないが、町保育園の民間移管は一線以上ではない。

真壁 直営に戻せばいいことだ。大義のない民間移管は見直すべきだ。

町長 不安定な指定管理に戻すべきではないと思っている。



統合保育園 (現在)



住民の声をきく会

一部抜粋したご意見です。[]部分は議員の発言です。

城山地区 令和7年10月18日（土）城山公民館で第3回「住民の声をきく会」を開催しました。議会からは第3班 埴田、滝山、白川、板井が参加しました。

◆集落の維持

・城山の住民だけで草刈りが出来ないところがある。町へ頼みたい。

◆法勝寺川

・土手の桜の老朽化が進み枝が落ちて危険。対応して欲しい。
・土手ののり面の草刈りは住民がしないといけなのか。住宅側ののり面が一部で崩れている。町へ要望は出している。

◆通学路

・木が覆いかぶさって暗くて、危険を感じる所がある。

◆城山

・城山は観光地だと思いが整備されていない。

◆その他

・移住定住、人口増加の施策を行って欲しい。
・町が行っている福祉関連の情報を知らせて欲しい。
・1班の除雪。緊急車両が入れない。



上鴨部地区 令和7年11月2日（日）上鴨部公民館で「住民の声をきく会」を開催しました。議会からは第1班 秋田、加藤、三鴨、真壁が参加しました。（米澤は当日体調不良で欠席）

◆水道事業

・南部町では老朽管の交換を計画的に行っているか。

■年間5千万円の予算を組んでいる。円山が終わり今東西町を行っている。

◆ゴミ回収

・ゴミが常時回収できるゴミステーションの設置が出来ないか。

◆除草

・水田の畔にナガエツルノゲイトウ（外来種）がはびこっている。対策を立ててほしい。

◆通学路

・180号線の西伯病院の付近の生垣が茂り過ぎて、子どもが見えない。

◆集落維持

・南部町ではコンパクトシティにしなければ行政の維持が難しいのか。

◆議員の定数削減について

・国は削減の方向だが、別のものを減らすべき。
・補助金について必要性を検討するべき。

◆議員報酬について

・議員報酬は上げるべき。議員報酬を上げないと若い人が町会議員に立候補しないのではないか。

◆空き家対策

・デザイン機構が最近活動していると聞かない。空き家バンクを充実させる必要がある。デザイン機構は早い段階で集落に出向き情報を集めるなど体制を再構築するべき。



かたがら 芳之 議員

荊尾 福祉センターしあわせの一階の男子トイレが全て和式であり、隣の複合トイレを使用している状況だ。一つでも洋式トイレに改修して欲しいがどうか。

町長 体育館等公共施設のLED化の未実施施設の整備はどうか。進めるのか。
町長 蛍光灯が2027年度末に製造終了となる予定だ。計画的に公共施設等のLED化を進めていく。



体育館照明

町長 福祉センターしあわせに限らず、再点検を行う。生活様式がここまで変わってくると洋式トイレがないといった公共施設は少し問題があると思うので十分点検をさせる。

Q 公共施設のLED化等の整備はA 計画的に進める



動画が見られます

井原 広域ごみ処理場計画の建設事業費の総額と南部町の負担額。その割合が関係市町村と平等であるのかを問う。
町長 総額は421億5840万円、南部町の負担は17億円。負担金は人口割と均等割がある。不都合ではないかという意見もあるが、これまで何度も修正を重ねてきた。皆さんの理解の下で広域行政が運営されることを理解願いたい。



いはら 啓明 議員



リサイクルプラザ

町長 クリーンセンターは供用開始から30年経過し延命化は永久的な対応にならず、いずれ施設整備が必要になる。知事の認可を得たうえで西部広域の共同処理事務に定められている。町として延命利用する考えは無い。

井原 現在施設予定地も地元の理解が得られず継続協議中。地域住民のなかには現在の処理施設を修理延命化した方が経費が安く、それぞれの自治体に合ったごみ処理が出来るのではないかとの声がある。

Q 広域ごみ処理場計画を問う A 現在の施設を延命利用する考えは無い



動画が見られます

東西町(1~4区)

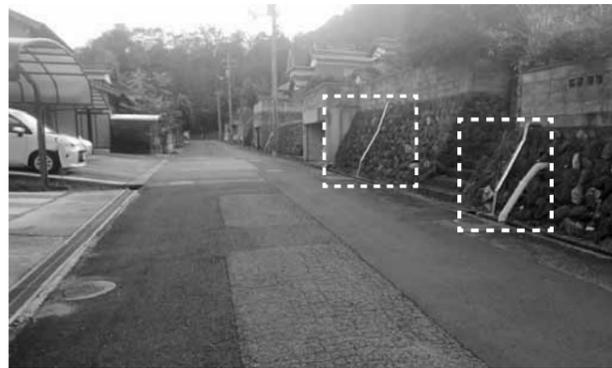
11月30日(日)東西町コミュニティセンターで「住民の声をきく会」を開催しました。議会から第1班が参加しました。

◆福祉協議会のバス

- 利用出来る団体と出来ない団体がある。年に1回の利用だと、60人規模の団体では全員が利用出来ない。年2回の利用できるようにならないか。

◆水道事業

- 西町で水道管のパイプが地上に露出していて。簡単な断熱がされているだけで、夏場はお湯になるなどの苦情がでている。
※会終了後、現地を視察しました。



露出している水道管

◆南部町では防犯カメラの設置が少ないのではないか

- 安来市では電気代を負担すれば無料で取り付けてくれた。

◆南部町議会

- 町議選挙が2回なかった。若い人が立候補出来るように報酬を引き上げてはどうか。定数を削減してはどうか。
- 議員が何をしているか見えてこない。土日議会を開催してはどうか。住民の声をきく会の開催は良いことだ。南部町を将来どうしたいのか、常に示して欲しい。



いずみ区

令和7年11月16日(日)西伯文化会館で「住民の声をきく会」を開催しました。議会からは第2班 井原、長束、仲田、景山が参加しました。

◆議員定数について

- 議員定数を減らすと議員の負担が多くなるのではないか。

◆町議会議員なり手不足について

- なり手不足は議員報酬がすくないからではないか。少数精鋭にしてある程度報酬の引き上げが出来るのでは。
- 町会議員には役場のOBが多い。特定の政党の議員だけ反対して、他の議員は賛成、個人の意見が見えてこない。SANチャンネルで見ると魅力に欠ける。これもなり手不足の原因では。

◆住民の声をきく会について

- 一般質問のための勉強も重要だと思うが、住民の声をもっと聞いて欲しい。

◆町議会議員の選挙制度について

- 立候補供託金は15万円。無投票や選挙で一定の得票があれば返還される。それ以外でもポスター、ハガキ、選挙カーの費用は行政から出る。



長田地区

令和7年12月7日(日)長田地区公民館で「住民の声をきく会」を開催しました。議会から第2班が参加しました。

◆地域活動に若い人の参加を増やすには

- 円山では若者グループはPTA関係の行事や夏祭り、高齢者グループは集落行事へ参加する。グループ分けをしている。

◆長田集落の歴史と特徴

- 長田はダムで移転してきた集落。上長田には負の遺産が多く残っている。山、水田の管理が出来ない。土地はいらないので町へ渡したいと役場に相談するが解決しない。今回、不法投棄が起きている。ダムの事業で移転してきた私たちが町は助けて欲しい。

◆農林業について

- 上長田の人工林は伐採期にきているが価値がない。日南町には林業の学校がある。智頭町も林業が盛んだ。林業対策が必要だ。
- 農業委員会から農振地域で水田からの変更が出来ないと言われた。
- 中山間事業は5年間。事業が始まったころはやめられなかった。

- 中山間事業はエリアごとに変更、縮小が出来る。
- 現在は毎年変更は可能だ。今年は中山間の6期目で、令和7年が1年目だ。

◆住宅について

- 町内で住宅を新築したいが宅地がない。山を持っていても価値がない。
- 町で宅地4区画、予算は2千万円で開発事業者を募集したが0だった。

◆議員定数

- 南部町の人口を議員定数14で割ると一人当たり700人になる。14人は多いと思うが、広く住民の声を聞くには多い方が良い。

- 検討課題だ。



池野地区

令和7年11月23日(日)池野公民館で「住民の声をきく会」を開催しました。議会からは第3班が参加しました。

◆鳥獣被害

- イノシシが道路脇を掘り起こしている。崩壊の危険を感じている。町へ要望したが赤線なので困難だと言われている。

- 赤線は町の所有。協議会を通して要望を上げて欲しい。



会が終了後に区長、住民と現場を視察した

◆越敷野団地の改修

- 空き家対策がおかしい。修繕費が多くなるからと、修繕しないのはおかしい。
- 越敷野運動場の整備を当時は教育委員会が行った。現在、町ではしない。要望書を何回も出すが対応がない。

◆会見第二小学校

- 会見第二小学校は良い環境なのでこれを中心とした人口減少対策ができないか。越敷野団地の戸数を増やしたり改修すれば移住する家族が増えて地域活性化にもなると思う。

◆住民の声をきく会について

- 大変有意義だった。定期的に年1回は開催して欲しい。
- 顔が分からない議員ばかりだったが、顔が見れて良かった。



柏尾地区 令和7年12月20日(土) 柏尾コミュニティセンターで「住民の声をきく会」を開催しました。議会から第2班が参加しました。

◆農業問題

• 転作奨励金は水田に出るが畑地には出ない。畑地でも助成して欲しい。今年は米価が高騰したが来年は分からない。町として所得補償等を考えて欲しい。

◆議会

• 議員定数14人、報酬等だけでなく議会対応や「住民の声をきく会」への取り組みが問題だ。集落単位ではなく振興協議会単位で開催したらどうか。

◆振興協議会について

• 報酬が20年間変わっていない。週30時間、土日の会議、行事はボランティア状態、これでは後継者が出来ない。

◆行政要望

• 年1回上げているが実施のための議員のフォローはあるか。あれば解決が早いと思う。水害対策の要望を出しても町から回答はなかった。防災対応は国、県は法律に基づいて緊急避難場所の指定やハザードマップの作成を市町村へ求めている。町長は自己責任重視で情報も出さない。

◆創業支援事業はあるか

■町の補助金事業がある。事業継承支援もしている。

◆ハラスメント条例

• 役場職員のアンケートを読んだ。セクハラについての複数回答があったことも問題だ。

■現在は無いと考えている。議員、職員も含めて毎年研修に取り組む。



馬場地区 令和7年12月7日(日) 馬場公民館で「住民の声をきく会」を開催しました。議会からは第3班が参加しました。

◆法勝寺中学校の整備

• 忠霊塔の整備が出来ていない。テニスコート周辺も危険を感じる。記念樹の整備をして欲しい。

◆統合保育所

• 統合保育所が完成した後、旧保育所の活用は決まっているか。保育所建設の説明会は事後説明だと感じた。住民の意見を聞かずに決定したことに驚いた。

◆農林業問題

• 中山間地の草刈りが問題。集落の負担を軽減して欲しい。山林の荒廃が激しい。木や竹を資源にして、たい肥やバイオマスにできないか。
• イノシシ檻の中型を貸し出して欲しい。

◆人口減少対策

• 企業誘致をすれば人口減少対策になるのでは。若者が来てもらえる施設を考えて欲しい。時代のニーズにあったものと考えて欲しい。高齢化は仕方がないが、子ども施設は必要。病院や商業施設はあるが人口減で危機を感じる。

◆高齢者対策

• 安く入所出来る老人ホームを立てて欲しい。
• 介護施設を建てて欲しい。
• 年寄りの施設も充実して欲しい。

◆その他

• たすカードを移動販売車で使えるようにして欲しい。
• 家屋や土地が荒廃して相続人がいない場合、南部町はどうするのか。



議会活動日誌

10月		会議・行事
6~7	月~火	鳥取県町村議会議長会役員行政調査
8	水	広報常任委員会②
9	木	令和6年度南部町戦没者献花式 住民の声をきく会 法勝寺一区~八区
14	火	統合保育所建設調査特別委員会⑦ 議会改革調査特別委員会⑨ 広報常任委員会③
17	金	西部町村議会議長会連絡会
18	土	住民の声をきく会 城山集落
19	日	熱と光の解放文化祭
21	火	広報常任委員会④
22	水	中海・宍道湖8の字ルート総決起大会
26	日	西伯文化会館解放まつり
27	月	総務経済常任委員会①
28	火	西部広域行政管理組合議会民生環境常任委員会
30	木	広報常任委員会⑤
31	金	統合保育所建築起工式

21	金	鳥取県後期高齢者医療広域連合議会定例会
23	日	住民の声をきく会 池野集落
26	水	議会全員協議会 町政に対する要望会
27	木	西部広域行政管理組合議会定例会
28	金	鳥取県町村議会議員研修会
30	日	住民の声をきく会 東西町一区~四区

11月		会議・行事
2	日	住民の声をきく会 上鴨部集落
4	火	民生教育常任委員会①
5	水	総務経済常任委員会②
7	金	中国横断自動車道岡山米子線整備促進総決起大会
8	土	大山町合併20周年記念式典
10	月	民生教育常任委員会②
12	水	全国町村議会議長会全国大会
13~15	木~土	西部町村議会議長会行政調査
15	土	南部町社会福祉推進大会
16	日	住民の声をきく会 いずみ集落
18	火	議会運営委員会 議会全員協議会
19	水	西部広域行政管理組合議会ごみ処理施設等調査特別委員会

12月		会議・行事
5	金	議会運営委員会 議会全員協議会 定例議会 本会議
7	日	住民の声をきく会 長田集落
8	月	定例議会 一般質問
9	火	定例議会 一般質問
10	水	議会改革調査特別委員会⑩ 統合保育所建設調査特別委員会⑧ 可燃ごみ処理広域化等影響調査特別委員会① 常任委員会
11	木	常任委員会
12	金	常任委員会
14	日	住民の声をきく会 戸構集落
15	月	常任委員会 議会全員協議会 議会運営委員会
16	火	議会全員協議会 広報常任委員会①
17	水	定例議会 本会議
20	土	住民の声をきく会 柏尾集落
22	月	災害対策基本法に基づく「指定緊急避難場所」の指定を求める陳情書に係る町長への申し入れ
25	木	西部広域行政管理組合議会予算決算常任委員会 西部町村議会議長会総会及び連絡会

挑戦者たちの答え：人の顔

戸構地区 令和7年12月14日戸構公民館で「住民の声をきく会」を開催しました。議会からは第1班が参加しました。

◆南部町が配布する印刷物

• 量が多すぎる。防災無線ですむものは防災無線で行って欲しい。

◆施設の維持管理

• 建物や施設を維持管理するのに長期計画が必要。行政と住民と一緒に考えて行くべき。

◆水田の維持管理

• 高齢者から水田の維持管理の相談を受けた。水田がなくなるとみんなが飢えてしまう。戦争以前の問題だ。

■水田は中間管理機構が貸し手と借り手の間に入ってやっているが、あまりうまくいっていないのが現状。

• 水田の維持管理には1千万円近い機械が必要になる。南部町で一括して貸し出し出来るシステムが欲しい。水田の管理を農業法人に任せたいが、畔の草刈りは自分でしないと引き受けてもらえない。結局、自分で維持しないと行けない。農業委員会は水田にならない場所でも、法律をたてにして昔は水田だったからと田んぼにしか使わせない。これは現状にあっていない。

◆土地の維持

• 忠霊塔の入口など昔は運動会をしていた場所が草ぼうぼうで入れない。薪にするので忠霊塔の入口の木を切って欲しいと言われたが、あそこの木は薪にするには適していない。
• 城山公園の駐車場の近辺。昔は「水辺の授業」も出来たが荒れていてイノシシも出る。里地里山の名目で整備して欲しい。

◆団地について

• 運動会をするのにも選手を選ぶにも人がたりない。原工業団地で働いている人に団地に住んでもらえないか。
• デザイン機構の新たに入居する人への説明が不足していた。入居してから、まだ修繕費用が必要だと分かった。物件の説明をするだけで、入居後は本人任せでは定住にならない。



令和8年度 町政に対する要望事項



総務経済常任委員会より

1. 人口減少対策

- (1)「南部町こども計画」の実効性を確保するため、数値目標の達成状況を明確に示し、進捗管理と施策の見直しを継続的に行うこと。
- (2)「なんぶ里山デザイン機構」と連携し、空き家対策や移住定住施策を推進すること。

2. 農業対策

- (1)農業については、中山間地の零細農家が持続可能となるよう町独自の支援制度を再構築し、耕作放棄地対策や高収益作物への転換を年次計画で進めること。
- (2)フルーツロード構想は完成像を明確にし、継続的な賑わい創出に資する具体策を示すこと。
- (3)林業については、森林整備計画に基づき、町と森林組合が協働し段階的な整備と事業推進を図ること。

3. 緑水湖周辺施設の整理

- (1)公共施設の存廃判断を早急に行うとともに、不要となった貸しボートの撤去を求める。

4. 道路・河川の維持管理

- (1)高齢化により地域共助が限界にある現状を踏まえ、町が担う管理範囲と支援方針を明確化すること。
- (2)国・県管理施設については広域的な連携要望体制を構築し、対応の迅速化を図ること。

5. 経済対策

- (1)物価高騰から住民生活を守る支援策を講じること。
- (2)中小企業支援、企業誘致、住宅用地開発を通じた雇用創出と若者定住を推進すること。



民生教育常任委員会より

6. 子どもの教育機会均等

- (1)進学奨励金の対象拡大・増額と積極的な広報を行うこと。
- (2)町独自の奨学金制度および奨学金返還助成制度を早期に創設・周知すること。
- (3)中学校部活動の地域移行にあたっては、保護者負担が増加しないよう配慮を求める。

7. 人権対策の更なる強化

- (1)ジェンダー平等の推進と差別解消に向けた啓発・相談体制を強化すること。
- (2)人権意識調査の結果を公表し、新たな課題を施策に反映させること。

8. 保育園運営

- (1)質の高い保育の継続を進めること。
- (2)保育士の処遇改善と人材確保、公民格差の是正を求める。
- (3)新園建設の進捗は丁寧に住民へ周知すること。

9. 環境対策の抜本的な充実

- (1)再生可能エネルギー導入促進のため家庭向け補助制度を拡充すること。
- (2)省エネ家電等への補助制度創設を求める。

10. 健康対策

- (1)がん検診の啓発強化、胃がん予防のためピロリ菌検査を町内の中学生を対象に実施を求める。
- (2)視力維持のため眼底検査の実施と補助制度を求める。
- (3)ヒアリングフレイル予防のため「聴こえの相談会」の設置と聴力検査の実施及び補助制度を求める。

11. 西伯病院

- (1)地域医療を守るため、町と病院が一体となった経営支援と医師確保に取り組み、公立病院維持を求める。

12. 小中学校の通学路の環境整備

- (1)児童生徒の安全確保のため、通学路の除草・伐採を定期的に行うこと。

【特記事項】 本要望事項の対応状況については中間報告を行うことを求める。

自然の中で楽しい出会いを見つけたい



▲ミュージックルームで親子セッション

ダニーさん夫婦
(池野在住)



Q この町で挑戦したいことはありますか

A ダニーさん：私は音楽が大好きです。ついにミュージックルーム作っちゃいました。この部屋をカラオケや異文化交流の場にしたいね。もっともっと友達つくりたいね。“遊びにきてね”

Q L.A (ロサンゼルス) から南部町に1ターンしようと思ったきっかけは

A 妻の由起さん：主人のダニーが定年退職した事と伯耆町に移住した両親のことも気になっていました。なによりも、私たちファミリーは自然豊かなところが大大・大好きなんです。

ダニーさん：ここにたどり着くまでいろいろ見てきたけど、池野の住宅はまさに運命の出会いだったよ。南部町が私たちを選んでくれたんだね。

ルーク君：不安は全くなかったよ。友達と森の中での虫探しは最高に楽しいよ。スキーにも挑戦するよ。

リアム君：LAでは日本語の勉強もしたんだよ。ママといっしょに野菜作りすることが楽しみなんだ。



▲ダニーさんが造った陶器



◀ダニーさん(美術の先生)が描いた絵なにに見えるかな?
答えは15ページ

あどがき、

新年あけましておめでとうございます。

去年は春・秋が短く、確かな四季が感じられない一年でした。やはり地球温暖化の影響を感じずにはいられません。

自然を守り、ゴミを減らすこと。私達に出来ることをやっていく、これが大切だと思います。

議会も町民の皆さんの声をお聞きし、住んでみたい、暮らしやすい町づくりに向けて努力していきます。

本年もよろしくお願ひします。

(井原)

広報常任委員会
委員長
副委員長
委員

井原 啓明
長束 博信
白川 立真
板井 隆浩
景山 浩学
加藤 光雄
塔田 光雄
秋田 佐紀子